資料３－１

通報までの準備（案）

本通報システム利用するにあたって

●現状

・位置情報ON端末で通報する場合、通報者が地下等にいてGPS情報が取れない場合でもネットワーク測位情報は常に取得可のため、それを位置情報に代えることができる。

・一方、**位置情報OFFの端末で通報する場合、GPS位置情報やネットワーク測位情報の取得が出来ない**が、資料2の結果から、**位置情報OFFの端末を強制的にONにすることは出来ない**。

・位置情報OFFの端末からは、GPS情報やネットワーク測位情報（基地局／wifi）の取得は出来ず、消防本部の出動が困難となる。

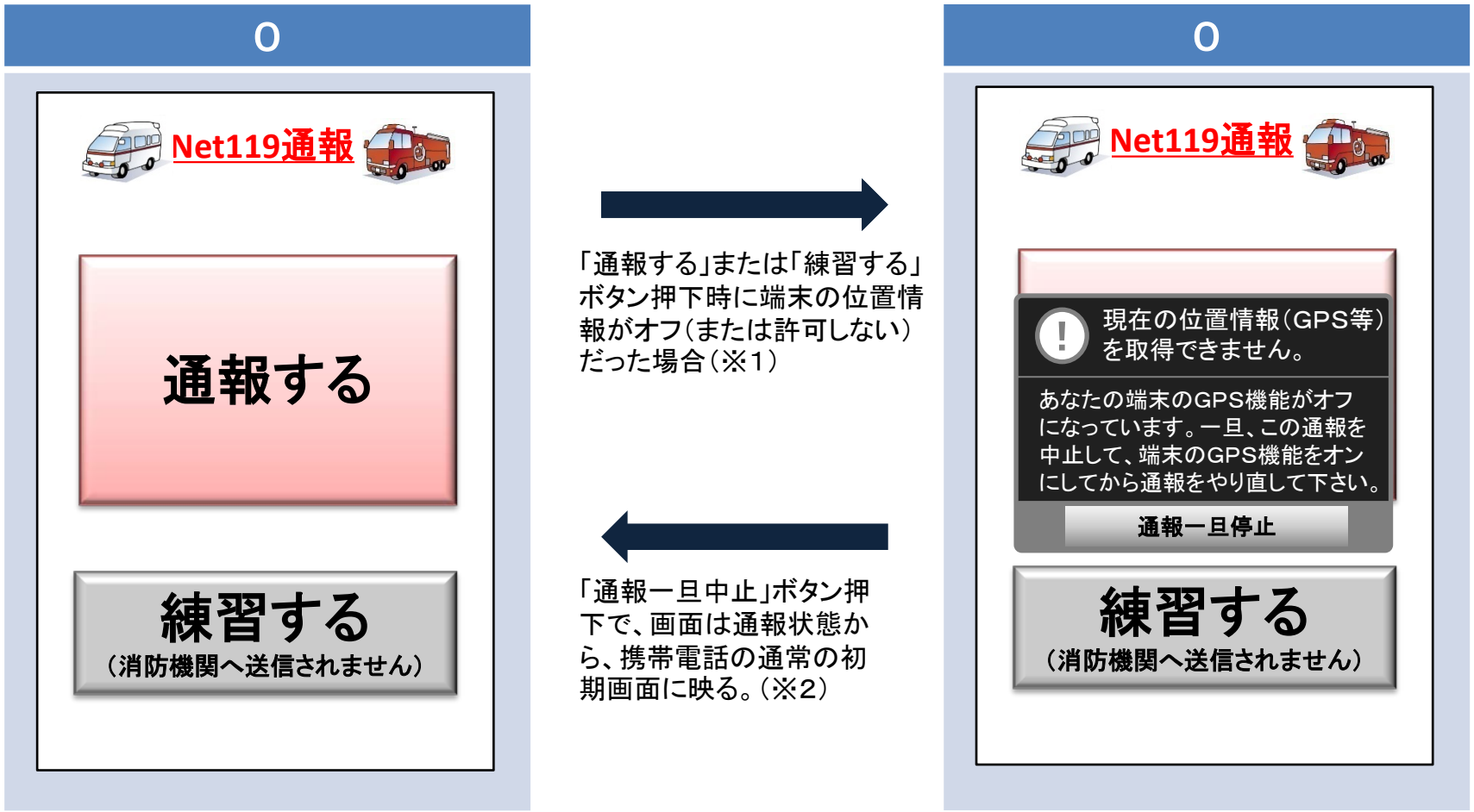
●対応案

本システムを利用する際は、利用者が端末の位置情報をONにする必要があることを認識してもらうため、以下の対応を取ることとする。

① 本システムを利用するにあたり、**サービス提供者の約款等で位置情報をONにしないと使用出来ない旨、利用者に分かりやすく記載**し、利用者の理解を深める。

② 本システムに**「練習モード」を設けることとし、日頃から位置情報をONにする方法等に習熟**してもらうとともに、位置情報がOFFの端末の場合、通報に向けた画面を立ち上げた最初のトップページで位置情報をONにすることを促す。【次ページ参照】

通報画面（案） ＜トップページ＞



（※1） 右側の画面は、ユーザーの端末の位置情報がオフの場合に表示されるもの。
オンの場合、通報開始画面（「救急ですか？火事ですか？」）に遷移する。
なお、地下街などでGPS位置情報が取れない場合でも、位置情報がオンになっていれば、ネットワーク測位情報（WiFiルータの位置情報または携帯電話の基地局位置情報）は取得可能のため、本画面は表示されない。

（※2） 「通報一旦中止」ボタン押下で、画面は通報状態から、携帯電話の通常の初期画面に遷移する。その後、ユーザーは、自身の携帯電話の位置情報機能をオンにした後、再び通報を開始する。

＜参考＞　練習モード画面（案）

0

Net119通報

通報する

練習する
（消防機関へ送信されません）

練習である旨
を明示する

練習1

練習モード

戻る　ステップ1/6　通報

救急ですか？
火事ですか？

きゅうきゅう
救急

かじ
火事

※練習モードでは通報されません。